

授業科目	航空ビジネス研究				実務家教員担当科目	○					
単位	2.	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期				
担当教員	広瀬 美保子										
授業概要	<p>実務家教員として、国内（Full Service Carrier）航空会社と外資系 LCC（Low Cost Carrier）の客室乗務員、航空会社バックオフィス（ロスタリング）など、エアラインの中でも業態の異なる複数の会社での経験を活かし、実業務を通じた航空業界の知識を共有します。</p> <p>この授業では、航空ビジネスとは何かについて説明します。</p> <p>近年の航空業界は、COVID-19 の感染で大きな影響を受けましたが、現在は国内旅行や外国人の訪日などの旅客需要が大幅に増え今後も更に航空の需要は、航空事業だけに留まらず非航空事業の分野においての発展が予想されます。授業では、航空の歴史・規制緩和・自由化への流れにおける構造の変化、航空の将来の展望や課題についての基本知識を学びます。また、授業の中ではグループワークを実施しますので、学生の皆さんが今後社会で活躍する上でも必要なコミュニケーション力も身に付けられる様、サポートしたいと考えています。</p>										
授業形態	講義	授業方法	グループワーク・ディスカッション								
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 日本の航空産業の歴史と政策・変革について説明することができる。 日本の空港の現状と課題を理解することができる。 エアラインビジネスの特徴や使命について理解することができる。 日本の Full Service Carrier の今後の課題と将来の展望を理解することができる。 										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 航空産業の歴史と政策・変革について説明することができる。 日本の空港の現状と課題を述べるすることができる。 エアラインビジネスの特徴や使命について説明することができる。 航空ビジネスの課題と将来の展望についてを述べるすることができる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法	評価割合（数値）				備考						
試験	60%										
小テスト	25%										
レポート											
発表（口頭、プレゼンテーション）	15%										
レポート外の提出物											
その他											
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN31404J
学習課題（予習・復習）										1 回の学習目安 （時間）	
復習：授業内で復習すべきキーワードを明示する。										4	

予習：次回授業テーマの確認と航空業界の最新トピックスを毎回調べる。	
授業計画	
第1回	オリエンテーション ・授業の進め方、情報収集方法の説明
第2回	エアラインビジネスとは ・特徴と使命
第3回	航空業界の歴史と政策について ・規制産業から規制緩和・自由化
第4回	空港 ・日本の空港の現状と課題【グループワーク】
第5回	航空会社の戦略と経営 ・航空運送業の特徴・使命・環境 ・航空会社の組織形態
第6回	航空会社の戦略と経営 ・航空旅客需要の特徴 ・安全運航の追求
第7回	航空会社の戦略と経営 ・アライアンス（航空連合） ・航空会社のネットワーク戦略とアライアンス ・プライシングとレベニューマネジメント
第8回	航空会社の戦略と経営/前半まとめ ・CS（顧客満足）の重要性と推進策 ・ブランド戦略
第9回	航空会社の戦略と経営 ・LCC（Low Cost Carrier）の台頭と特徴 ・LCC（Low Cost Carrier）のビジネスモデル
第10回	FSC（Full Service Carrier）・MCC（Middle Cost Carrier）・LCC（Low Cost Carrier）の違い 【グループワーク】
第11回	運航を支える航空会社の仕事① ・運航管理/乗務管理/航空整備士
第12回	運航を支える航空会社の仕事② ・運航乗務員/客室乗務員/グランドスタッフ
第13回	航空産業の未来について① ・航空会社の未来への取り組み 【グループワーク】
第14回	航空産業の未来について②

	・ビジネスジェット/ドローン・アバター・MaaS 等
第 15 回	・まとめ
テキスト	グーグルクラスルームを使って教員作成の資料（パワーポイント）を提供する。
参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・航空産業入門 （株）ANA総合研究所著 東洋経済新報社 ・エアライン・マネジメント - 戦略と実践 （株）日本航空株式会社著 インプレス ・最新航空事業論 井上泰日子著 日本評論社 ・エアラインビジネス入門 稲本恵子編著 晃洋書房
課題に対するフィードバックの方法	<p>成績評価は、定期試験 60%、小テスト 25%、グループワーク後の発表 15%とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テストは、採点后、返却する。 ・グループワーク後の発表については、その都度口頭でフィードバックする。
学生へのメッセージ・コメント	<p>講師の航空会社勤務（客室乗務員・訓練教官・組織マネジメント）の経験を活かし、航空業界で働くやりがいや厳しさなど、実業務を交えて講義をします。</p> <p>COVID - 19 により大きな影響を受けた航空産業では、事業の回復を図るべく急激な変革が起きています。中でもテクノロジーの発達は、事業運営の中でも大きな変化となりました。しかし、テクノロジーの発達と共に更に重要視される「人と人」との関係構築の上で重要なコミュニケーション能力や高いホスピタリティマインドを持った人材は必要不可欠である事変わりありません。「人」が重要であり、需要のある産業です。この授業を通し、学生の皆さんが高いホスピタリティマインドを発揮し選ばれる航空会社の仕組みやビジネスの内容を理解すると共に今後の可能性を広い視野で考え、航空産業に興味を持つきっかけとして欲しいと考えます。</p>